No.2957

2020-2021年度

橋爪 誠治 会 長 修平 井上 事 R広報委員長 菅原 佳典





第2640地区

毎週木曜日 12:30 例会日 例会場 紀州有田商工会議所6F 〒649-0304

> 有田市箕島33-1 紀州有田商工会議所2F 有田ロータリークラブ Tel (0737) 82-3128 Fax (0737) 82-1020

昭和34年6月15日 ホームページ http://www.aridarc.jp office@aridarc.ip

~ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

Rotary ?



本日のプログラム

令和2年12月3日 第2958回

ロータリーは 機会の扉を開く 2020-2021年度クラブ方針 自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニ

「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



---- 次回のお知らせ -

令和2年12月10日 第2959回

年次総会

・ソング:「それでこそロータリー」

・ソング:「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告(第2957回例会)

●開催日 令和2年11月19日(木)

点 鐘 (橋爪(誠)君)

米山功労者表彰

・クラブフォーラム

(上野山(捷)米山記念奨学会委員長)









ロータリー米山記念奨学会より橋爪(誠)君、成川 (守) 君に感謝状が届きましたので、上野山(捷) 米山記念奨学会委員長より授与されました。

第1回米山功労者:橋爪誠治君(左) 第33回米山功労者

メジャードナー:成川守彦君(右)

⊐二コ箱の報告 (上野山(栄)SAA)

橋爪(誠)君:中村先生、急な卓話依頼にも関わらず、快く 快諾頂きありがとうございました。本日の卓話、勉強させ て頂きます。

井上君:中村先生、急な卓話になってしまい申し訳ござい ません。新型コロナはマークⅡだけでいいですネ!

岩橋君:中村先生、卓話楽しみにしています。

上野山(捷)君:中村吉伸さん、本日の卓話ご苦労さまで

児島君:中村先生、本日卓話楽しみです。

脇村君:中村先生、本日の卓話よろしくお願いします。

中村君:本日卓話させていただきます。会長にカステラで 釣られました。

岩本君:中村先生、今日は勉強させて頂きます。

松村君:中村先生、卓話よろしくお願いします。

中元君:中村先生、本日の卓話楽しみです。よろしくお願

川口君:中村先生、本日の卓話宜しくお願い致します。

丸山君:コロナがまた拡大してきました。中村先生の卓話 をしっかり聞きたいと思います。初期高齢者なので…。

福原君:中村先生、本日卓話よろしくお願いします。

北畑君:中村先生、本日の卓話勉強させてもらいます。

嶋田君:中村先生、卓話よろしくお願いします。ワクチン情 報などもぜひお聞きしたいです。

辻君:中村先生、本日の卓話頑張って下さい。

上野山(栄)君:中村先生、急な卓話ありがとうございま

★ 出席報告 (上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数29名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数26名

(出席規定免除会員8名)

会長の時間 (橋爪(誠)会長)

「台湾とコロナ」

6月12日から16日にかけて台湾の台 北で2020-21年度の国際大会が行わ れます。

先日、ガバナー公式訪問をしてくだ さった際に、藤井ガバナーが2640地 区の地区ナイトをシャングリラホテルに てご準備して頂いていると聞き、胸が 躍る思いがしていました。

台湾へのイメージは一度しか旅行し たことがありませんが、国民皆さん非

常にやさしく、親切なイメージで、 美味しい料理、足つぼマッサージ と是非また伺いたい国です。

しかし、この時期に海外旅行を 考えるのは非常に難しいと思いま すが、今現在の世界のコロナ発生 情報のお浚いを行ってみたいと思 います。

令和2年11月17日現在の各国の感染者数をみて下さ

台湾では人口に対して感染者数が極めて少なく、 新型コロナ対策の成功国として世界から注目を集めて います。感染者数のうち、452人が輸入症例(海外から 台湾への入域時検査で判明)となっており、4月13 日以降は市中感染者ゼロが続いています。

台湾のコロナ対策は素人目でも先進国の中で抜きん出 て素晴らしい数字を意味していると思います。国民をコロ ナの脅威から遠ざけ国民と政府が一丸となり、感染症対 策を行っている成果だと思われます。

日本、台湾両国は2020年9月8日より、ビジネス上必要 な人材等の出入国のため「レジデンストラック」を開始し ています。入国・入境後14日間の自宅等での待機は 維持しつつ双方向の往来を再開させるもので、駐在員の 派遣、交代、長期滞在者が対象となります。

台湾へ海外から入境した場合、台湾人を含むすべての 人に対して、自宅や滞在場所などでの14日間の隔離が 義務付けられています。2020年6月22日からは、一部の 国からビジネス目的で入境する場合の規制を緩和する 動きがありますが、日本も当初は中-低リスク国のリストに 加えられていましたが、日本国内での感染が増加したこ とを受け、8月5日に中-低リスク国の指定から外されてい るため、10月25日現在、日本から入境した場合は、ホテ ルなどで14日間隔離する必要があります。

国際大会に日本人も隔離処置をなく台湾入国させて頂 くためには、台湾を見習って国民一人一人が正しい知識 で感染症対策と向き合えばコロナ感染増加を抑え込める と信じ行動しましょう!

コロナに恐れることなく、例会もしたいですし、 オリンピック開催も夢みますので、本日の卓話中村 先生に正しい知識を伝授して頂きましょう。

	人口(万人)	新型コロナ感染者数	国民あたりの発生率	死者数	国民あたりの死亡率
シンガポール	564	58,124	1.031%	28	0.00050%
マレーシア	3,153	48,520	0.154%	313	0.00099%
タイ	6,943	3,878	0.006%	60	0.00009%
ラオス	706	24	0.000%	0	0.00000%
ミャンマー	5,371	70,161	0.131%	1,599	0.00298%
韓国	5,164	28,998	0.056%	494	0.00096%
中国	139,300	86,361	0.006%	4,634	0.00033%
アメリカ	32,820	11,279,503	3.437%	246,879	0.07522%
カナダ	3,759	302,192	0.804%	11,027	0.02933%
イギリス	6,665	1,390,681	2.087%	52,147	0.07824%
日本	12,650	119,557	0.095%	1,883	0.00149%
台湾	2,357	603	0.003%	7	0.00003%



幹事報告 (井上幹事)

- 1.第5回定例理事会
- ①10月試算表 承認
- ②任君の友誌発送費の勘定名目について 従来通りの 処理をする
- ③11.12月例会プログラム 承認
- ④新年例会 19日の例会でアンケート集計後再度提案
- ⑤新年例会での年男.年頭所感 再確認
- ⑥辻君のカウンセラー 福原君、脇村君の2名
- ⑦組織図、緊急連絡網の変更
- ⑧ 計君は親睦活動委員会へ
- ⑨應地君は社会青少年奉仕委員会副委員長へ
- ⑩シルバー人材センターとの設営についての契約 承 認
- ①マイロータリーのアンケートについて 承認
- 迎その他 親睦家族旅行の取りやめ 承認 国際大会参加者募集 承認

2.ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやまが届く 3.ロータリーロゴについて(旧は使用しない)

4.例会変更は後方に掲示しています

委員会報告

※国際奉仕委員会(福原委員長)

本年度、台北の国際大会(6月12日~6月16日)への参加 募集のお願いです。(当クラブは12日~14日を予定。)開 催が危ぶまれますが参加予定です。ご参加お願い致しま す。

※戦略計画委員会(上野山(栄)委員長)

本日例会終了後、第2回の委員会を経済クラブにて開催 しますので、委員会の皆様にはご出席をよろしくお願いし ます。

卓 話

「新型コロナウイルス感染症

(COVID19) |

会員 中村 吉伸 君

コロナウイルスはヒトや動物の間で広く感染症を起こす ウイルスで、人への感染は7種類が知られていています。 コロナウイルスは電子顕微鏡でみるとウイルスの周りに王 冠(ギリシャ語でコロナ)のような突起が見られるためコロ ナウイルスと呼ばれています。通常のコロナウイルスの病 原性は低く、ごく普通の風邪程度で 治癒します。以前に流行したSARS、 MERSそして今回の新型コロナウイ ルスは通常コロナウイルスが突然変 異を起こしたものと考えられており、 SARSはコウモリ、MERSはヒトコブラク ダを介してヒトに感染したことが判明 しています。ところが新型コロナウイ



ルス(SARS-CoV-2)の宿主動物は未だ不明であります。

昨年12月に武漢市衛生健康委員会から武漢における 非定型肺炎の集団発生の報告がありました。それ以降武 漢では爆発的流行が見られ、1月20日にはヒトヒト感染が 確認されました。感染は湖北省に留まらず、中国全土に 拡大し、中国当局の発表では3月時点での感染者は約 80,000人、死亡者が3,097名と発表されました。11月17日 現在の感染者は約86,000人、死亡者は約4,600人あり他 国に比べると発生がかなり抑制されているとされていま す。日本では30代の武漢帰りの男性が1月15日に初めて 陽性が確認されました。春節の際は中国の対策として団 体旅行の禁止、渡航制限などが行われましたが、春節ま でにすでに数万人の中国人が日本に入国していました。 その為、中国人からのヒトヒト感染があちこちで起こって いたものと考えられます。一方クルーズ船での感染拡大 は、2月1日の初感染判明後数日間の感染対策不備 (ショーやダンスパーティーが継続された)が原因と指摘 されました。

その結果3,711名の乗船者のうち712名が感染し、13名が死亡されました。11月17日現在の感染者はクルーズ船の集団感染を含めると120,038人、死亡1,916名となっています。和歌山県での1例目は2月13日に発表された済生会有田病院の外科医でした。クラスターとして13名の感染がありましたが、済生会有田病院は直ぐに病院閉鎖をない、新たな感染者を出さずにすました。その後、大きなクラスターはないものの、他府県からの持ち込み感染例が多数報告され、11月17日現在333名の感染、4名の死亡が確認されています。

新型コロナウイルスの感染経路は飛沫感染、エアロゾル感染、接触感染、さらに最近は空気感染の可能性も指摘されています。換気の悪い環境では咳やくしゃみがなくても感染すると考えられており、適切な換気が必要となります。感染後5日から7日(最長14日)の潜伏期間を経て発症し、70%以上の人は発熱を伴い、40%の人は咳、痰、呼吸困難などの呼吸器症状、15%の人は味覚、嗅覚障害を呈し、嘔吐、下痢などの消化器症状も1%程度報告されています。入院例のデータを見ると酸素投与を要しない軽症例が80%、酸素投与を必要とした中等症が20%、人工呼吸器やECMO(extracorporeal membrane oxygenation 体外式膜型人工肺)による集中治療を要する重傷者は5%とされています。死亡率は約1~4%と言われていますが、80歳以上の高齢者、特に入院時重症例での死亡率は約20%であり、高齢者は要注意であります。

新型コロナウイルスの予防として最も重要なのはマスクの着用と石鹸による手洗い、アルコールなどによる手指消毒そして換気であります。マスクの着用に関しては当

初、賛否両論がありましたが、吸入あるいは排出する飛沫ウイルス量を減少する効果が明らかであり、マスクの使用は絶対必要であります。欧米諸国ではマスクの着用を嫌がる風潮があるとのことで、特にアメリカでは爆発的な流行を来しています。マスクの着用に関しては、屋外で、しかも人の込み合うような場所でない限り、いわゆる三密(密集、密接、密閉)以外での着用の必要はありません。最近マスクをして公園などをジョギングしている姿が見られますが、熱中症や、心肺機能に負荷をかけるのでこれはやめておいたほうが良いかと思います。

風邪症状がある場合の対応として以下のような注意点があります。

- ・会社は休み、外出を控える。
- ・解熱してもその後24時間は出勤しない。
- ・毎日体温測定をしておく。
- ・自宅でもマスクは必ずしておく。
- ・発熱、倦怠感、咳、息苦しさなどがあれば医療機関を 直接受診するのではなく、保健所やかかりつけ医など の医療機関に電話で症状を伝え、指示を受けてくださ い。
- ・自宅では換気を良くし、必要な時以外は部屋から出ずに、家族との接触を極力避ける。
- ・高齢者、妊婦、免疫力の低下する持病のある人には近づかない。

以上のことは必ず守っていただければ二次感染を極力防げると思われます。

新型コロナウイルスの診断にはPCR法、抗原検査、抗体検査などがあります。PCR法は新型コロナウイルスに特異的な遺伝子の一部を増幅する検査法で、感度は70%以上ですが、検査時間が5時間程度かかること、専用機器が必要、熟練した人材が必要、コストが高いなどの短所があります。抗原検査(定性検査)はキット化されていて30分程度の短時間で検査結果が出る上に安価であることから汎用されています。ただPCRより感度が落ちるので、ウイルス量の少ない無症状者には適しません。抗体検査は新型コロナウイルスに感染して12日以内は診断の有用性が低いとされています。人体で抗体ができるまで時間がかかるためで、現在のところ過去の感染の有無を調査する目的で利用されています。

新型コロナウイルスの治療として、現在のところ特効薬としての治療薬はありません。しかし軽症者、中等症患者、重傷者、そして病期によって効果が期待できる薬剤が報告されていて、レムデシベル(エボラ出血熱に治療薬)、デキサメタゾン(ステロイド剤)、トシリズマブ(抗リウマチ剤)、ファビピラビル(アビガン 新型インフルエンザ治療薬)、吸入ステロイドなどはその効果が期待されています。ワクチンに関しては、世界で176のワクチンが開発中で、このうち33種類が臨床試験を実施、8種類は最終段階に入っています。この8種類の中には日本が予約注文しているものも含まれていて、すでに2億4,000万回分が予約されています。予防効果は90%以上とされ、来年夏ごろまでには国民全員が接種できる体制を整えて欲しいと思います。

閉会・点鐘

(橋爪(誠)会長)